

平成 25 年 11 月 12 日制定
平成 30 年 12 月 18 日改定

拓殖大学 大学院学位論文審査基準

1. 修士論文審査基準

修士論文の審査にあたって、次の点を考慮し評価を行う。

- (1) 研究テーマ
課題設定が適切で、申請学位に対して妥当である。
- (2) 情報収集及び分析
十分な情報収集を行い、分析、考察が適切である。
- (3) 研究方法
研究テーマに即した研究方法を採用し、先行研究の取り扱いが適切である。
- (4) 論理構成
結論を導くまで、一貫した論理構成になっている。
- (5) 論文構成
文章表現や章立てなどの論文構成が適切である。
- (6) 以上の基準を満たしたうえで、当該学問分野の研究上の意義を有するものとなっている。

2. 博士論文審査基準

博士論文の審査にあたって、次の点を考慮し評価を行う。

- (1) 研究テーマ
課題設定が適切で、申請学位に対して妥当である。
- (2) 情報収集及び分析
十分な情報収集を行い、分析、考察が適切である。
- (3) 研究方法
研究テーマに即した研究方法を採用し、先行研究の取り扱いが適切である。
- (4) 論理構成
結論を導くまで、一貫した論理構成になっている。
- (5) 論文構成
文章表現や章立てなどの論文構成が適切である。
- (6) 以上の基準を満たしたうえで、当該学問分野に独自の学術的価値が見いだせるものとなっている。

なお、論文審査手続等の詳細は「拓殖大学学位規程」のとおり。